## 八名川小学校

# 学校だより

第359号/平成26年度 11月号

ユネスコスクール

八名川小学校ホームページアドレス

江東区立八名川小学校

http://www.koto.ed.jp/yanagawa-sho/

Tm 3631-2260

## 普遍性に関する資料

## 八名川小の教育を国内外に発信!

10月8日の**参議院予算委員会で**、本校の教育や、本校が進 めているESD【持続可能な開発のための教育】の推進について 部下村文部科学大臣は八名川小学校の取り組みや、ESDカレン ーについて、たいへんおほめ下さり、ESDカレンダーはユネス コスクールに限らず、全国の小中学校に広めていくことをお約束 されました。学習指導要領のカリキュラム・マネジメントとして展開中 (詳細は国会中継→参議院予算委員会→10月8日でご検索を)



NHK総合テレビ画面より



取材中のハマカーンのお二人

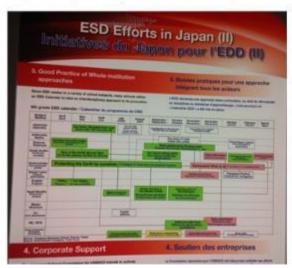
10月16日(木) **BSテレビ朝日**のテイバン・タイムズ の取材があり、4年生の車いす体験学習にハマカーンのお二 人がESDに関する取材で参加されました。この様子は、 11月2日(日)午前11時~12時に同局で放送されます。

この様子は同時に**毎日小学生新聞**社も取材しており、1 1月3日の同新聞に掲載されます。

10月17日(金)には、インドネシアのユネスコ国内委 員会の方々約10名のご訪問も受け入れました。3年生 の学

習の様子をご覧いただきました。

10月20日(月)にはNHKの教育番組コンクールの招きで、本校に世界21の国と地域から36名の教育番組審査委員さん方が来校されました。全校での歓迎集会を楽しまれ、その後、5年生児童の地球温暖化に関する発表に参加され、発表を聞くだけでなく、児童と意見の交流をしたり自国の取り組みについて、説明してくれたり、実り多い交流ができました。この訪問の様子は、11月2日(日)の午前11時~11時54分までの総合テレビ「NHKとっておきサ



**ンデー」**の中で、少しだけ紹介されるとのことです。

11月6日(木)~8日(土)には、ユネスコスクール世界大会・全国大会が開催されます。本校の事例は、国内の優良事例として岡山大学の体育館で同時通訳付きで、1時間30分の発表の機会が与えられております。本校からは研究主任の吉岡佐登美主幹が6年での取り組み「江戸・深川の歴史を調べてこの町を語ろう」を例に発表いたします。

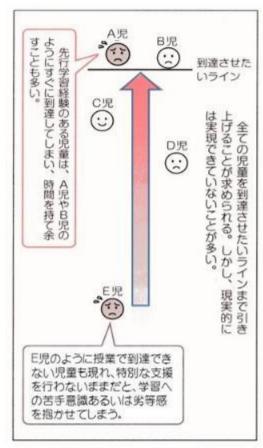
また、11月10日から名古屋で開催される閣僚 級会合を含む1000人規模のESD世界会議では、日 本政府の展示パネルに本校のESDカレンダーが紹

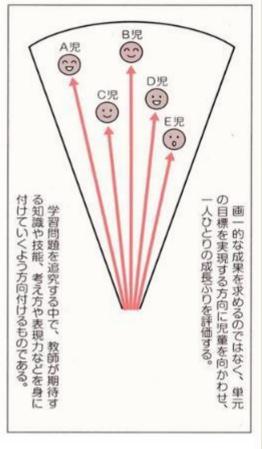
紹介されました。いよいよESDカレンダーも世界に向けて発信です。

#### 到達(達成)目標

### 包摂性の資料・

向目標





り替えることで、一人ひとりの成長を多様に評価できるようになりました。落ちこぼれとされがちでした。八名川小学校では「方向目標」の考え方に切従来の知識理解型教育では、「到達目標」を定め、そこに到達しない子は「誰一人取り残さない」SDGS教育理念への転換

第7回八名川まつり発表内容と会場案内

江東区立八名川小学校



## ユネスコ及び日本政府が主催する「ESD世界会合」2014愛知名古屋に向けて発信されたジャパンレポートには、日本の優良事例として八名川小学校のESDカレンダーが世界に向けて紹介されました。

Development and Popularization of an ESD Calendar that Energizes School Education in Japan and the World

Shinonome Elementary School, Koto Ward/Yanagawa Elementary School, Koto Ward, Tokyo

#### Summary of Activities:

Shinonome Elementary School in Koto Ward became a UNESCO Associated School (currently, UNESCO School) in 2006 and began school-wide efforts to implement ESD research and practices. Since developing the ESD calendar, <u>a cross-curricular study chart</u>, in 2007, it has been shared both in Japan and abroad, and played a large role in popularizing ESD. It was given the 1<sup>st</sup> ESD Award.

Influenced by that, from 2010 Yanagawa Elementary School in Koto Ward made improvements to the ESD calendar, added a teaching plan, and succeeded in developing it as <u>a yearly ESD</u> teaching curriculum for each grade that focuses on integrated study time. At the 3<sup>rd</sup> National Meeting of UNESCO Associated Schools in 2011, the school presented an ESD class together with the ESD goodwill ambassador, Sakana-kun, and the outcomes of implementation were illustrated through the children who attended the class. In addition, each year 500–1,000 CDs containing presentation data for promoting ESD and materials for creating an ESD Calendar in different languages are distributed at various workshops, such as the National Meeting of UNESCO Associated Schools and education groups visiting from overseas. Yanagawa Elementary School was given the 3<sup>rd</sup> ESD Award.

Both schools are proud of the fact that the initiatives have played a significant role in promoting ESD throughout Japan.

